

21課 **強く言う・軽く言う**

〔復習〕 ・今年こそ日記を書き続けよう。

1 ~ぐらい・~くらい

⇒~は程度が軽い・最低限の程度だ。

- ①うちに帰ってきたら、自分の靴ぐらいちゃんと並べなさい。
- ②この携帯電話は、ちょっとぐらいならぬれても大丈夫です。
- ③少し話したくらいで、その人がどんな人かはわからないだろう。

名・動・形 普通形 (ナ形 差-な) +ぐらい・くらい

話者が程度が軽いと考えている言葉につく。名詞につく場合は「ぐらい」を使うことが多い。

2 ~など・~なんか・~なんて

⇒~は価値が低い・大切ではない。「~なんか・~なんて」→**話し言葉**

- ①あの人の言ったことなど気にすることはありません。
- ②新聞記者になんかならなければよかった。仕事がつつすぎる。
- ③桜井さんは文章がとてもうまい。わたしなんて簡単な文もちゃんと書けないのに。

名 (+助詞) +など・なんか・なんて

話者が価値が低いと考えている言葉につく。「~なんか・~なんて」はくだけた言い方。後には、否定的な表現を含む文や話者の意向・助言を表す文が来ることが多い。

3 ~まで・~までして・~てまで

⇒~という極端な程度のもの・ことも、ある状態だ・あることをする。

- ①一番に賛成してくれると思っていた母までわたしの結婚に反対した。
- ②カンニングまでしていい点を取りたかったのですか。
- ③遊園地では、みんな長い時間並んでまでジェットコースターに乗りたがる。
- ④家族や友人を悲しませるようなことをしてまで成功したいとは思わない。

名 (+助詞) +まで・までして

動て形 +まで

極端で意外性のある例を示す言葉につく。「~までして・~てまで」は話者が驚いたりあきれたりするような手段・事態を示し、全体として、非難・疑問・驚きの気持ちを表す。



4 ~として~ない

⇒あることを「最低限度の~も全くない」と否定する。

- ①彼の提案にだれ一人として反対できなかった。
- ②人生に無駄なものは何一つしてない。失敗も必ず何かの役に立つはずだ。
- ③彼女はこれまで一度として練習を休んだことはない。

名 (+助詞) +として~ない

最低の単位「+助数詞」につく。後には、否定文が来る。

5 ~さえ

A⇒~のような極端な例もそうだから、ほかのことはもちろんだ。

- ①日本に来たばかりのときは、ひらがなさえ読めなかった。
- ②仕事がとても忙しいときは、会社に泊まることさえある。
- ③この料理は簡単だ。料理の苦手なわたしでさえ失敗しなかった。

名 (+助詞) +さえ

程度が極端で意外性のある例を示す言葉につく。後には、話者の意向を表す文や働きかけの文は来ない。③の「でさえ」は「であつても」という意味。主格の「が」で表せる場合などに使う。

B⇒~という一つの条件が満たされれば、ほかのことは問題にならない。

- ④自分さえ良ければ、ほかの人のことはどうでもいいのか。
- ⑤雨さえ降らなければ、ハイキングに出かけられますね。
- ⑥年をとつても体さえ丈夫なら、ほかに望むことはない。

名 (+助詞) +さえ

「~さえ~ば・~さえ~なら・~さえ~たら」という形で必要最低限の条件を示す。

6 ~てでも

⇒普通はしないような~という手段を使う覚悟で、あることをする。

- ①娘が家に帰りたくないと言ったら、引張ってでも連れて帰ろう。
- ②熱があるが、大切な約束があるので、どんなことをしてでも行かなければならない。
- ③2倍の金額を払ってでもそのコンサートのチケットが欲しい。

動て形 +でも

極端な手段を表す動詞につく。後には、話者の希望・意向を表す文が来る。





1

- 1 100メートル走ったくらいで( )なんて、運動不足だ。  
 a 疲れてしまった      b まだ走れる      c もっと走ろう
- 2 メールの返事を1件書くくらい( )。  
 a 大変ですよ      b 簡単でしょう      c 1時間かかりました
- 3 わたしは( )くらいで薬は飲まない。  
 a 風邪を引いた      b 病気になった      c 熱がない

2

- 1 お金など( )と思っていた時もあった。  
 a たくさん欲しい      b 必要ない      c どんどんなくなってしまう
- 2 カップラーメンなんか( )。  
 a 毎日は食べたくない      b 安くて便利でいい      c わたしは好きだ
- 3 漫画なんて( )。  
 a 大切にとっておけ      b たくさん読んでみる      c 捨ててしまえ

3

- 1 ( )までそのコンサートを見に行きたかったんですか。  
 a 親にうそをついて      b 親に止められて      c 親と相談して
- 2 昨日のマラソン大会には、( )まで参加した。  
 a 若い女性      b 高校生      c 90歳のお年寄り
- 3 うちの母は料理好きで、( )まで自分で作る。  
 a 晩ご飯      b 豆腐      c サラダ
- 4 お金を借りてまで車を( )。  
 a 買う必要はない      b 買いたい      c 買わなかった

4

- 1 今まで( )としてあの人のことを思い出さない日はなかった。  
 a 1日      b 1週間      c 1か月
- 2 今までの人生には何一つとして( )。  
 a 楽しいことばかりだった      b つらいことはなかった      c いい思い出がある
- 3 わたしは今まで何回も彼と試合をしているが、1回として( )。  
 a 負けた      b 勝った      c 勝ったことはない

5

- 1 こんな簡単な機械は、( )でさえ使える。  
 a 子供      b プロ      c 大人
- 2 自分のことさえ自分でやれば、( )。  
 a とてもいいことだよ      b あまりいいことではないよ      c 何でも好きなことをしていいよ
- 3 お金さえあれば、( )。  
 a できないこともある      b 何でもできるのか      c 何もできないのか
- 4 あなたさえOKなら、( )。  
 a この案は決まります      b この案は決まりません      c わたしはOKしません

6

- 1 ( )でも医師の資格を取りたい。  
 a 10年間勉強して      b これからも勉強を続けて      c 一生懸命勉強して
- 2 ( )でもあしたのサッカーの試合は見るつもりだ。  
 a 仕事をしなくて      b 仕事を休んで      c テレビの前に座って
- 3 ( )でもお金をもうけたいと言う人がいる。  
 a 他人より頑張ってる      b 他人に協力してもらって      c 汚い手段を使って
- 4 病気ではないとうそをついてでも母を( )。  
 a 安心させた      b 安心させたい      c 安心させている

1~6

- 1 昔のボーイフレンドのこと( )あまり覚えていない。  
 a ぐらい      b なんか      c こそ
- 2 小さい子供を( )パチンコに行きたかったんですか。  
 a 連れてでも      b 連れてなど      c 連れてまで
- 3 1回( )事業に失敗しても、またやり直せる。  
 a ぐらい      b ほど      c として
- 4 わたしは1円( )無駄に使いたくない。  
 a ぐらい      b ほど      c として
- 5 その人については名前( )知らない。  
 a ぐらい      b さえ      c でも